協定留学近況報告書				
記入日	2017年 11月 5日			
留 学 先 大 学	リヨン政治学院			
留学先での所属学部等	特定の学部・研究科等に所属している(以下に学部等名を記入)※学部等名(日本語): ,(現地言語での名称):特定の学部等に所属せず様々な学部等の授業を履修している。★の他:Diploma of French and European Studies のコースを履修			
留 学 期 間	2017年9月-2018年5月			
明治大学での所属	国際日本学部国際日本学科專攻 /研究科專攻			
学年(出発時本学での学年)	学部2年生/研究科□博士前期課程□博士後期課程 年生			

1. 出発前にどのように情報を集め、準備をしましたか。しておいて良かったこと、準備不足だったこと、ぜひ次の学生に準備としてアドバイスしたいことを記述してください。

留学が決まった後、アテネフランセに 1 年の春休みと留学直前の 2 年の夏休みに通い、フランス語への抵抗を少なくしようとつとめた。 昨年の先輩の留学報告書を熟読し、同じ留学先の友人と連絡を取り合って漏れがないようにしていった。学部の自由選択科目であるフランス語の授業を履修し、そこで知合ったフランス人の留学生に手続きに関してはいろいろと手伝ってもらった。フランスの機関は英語のホームページがないことが多く、とにかく情報収集には苦労するので、フランス人の友人を作って積極的に頼るべき。また、私は英語コースをとるつもりでここにきたが、街ではほぼ英語は通じない。寮の担当者とのやり取りなどで苦労するので、フランス語はもう少ししっかりやるべきだったと思っている(私の渡航時のフランス語力は、最低限の自己紹介と数字とアルファベットくらい)。

おそらく時間の感覚が違い、なにかと連絡がおそいので(私の場合、入学許可証がなかなか届かずやきもきした)必要な時にはしっかり と催促をするべき。

Ⅱ-1. 留学のための渡航前手続き(留学ビザ) ※詳細に記入して下さい

	ビザの種類 : 学生ビザ	申請先:フランス大使館
	ビザ取得所要日数:2週間 (申請してから何日/週間要したか)	ビザ取得費用:50 ユーロ相当(大使館の HP でレートをチェック
	(中間のてから同日/ 徳田安のにかり	できる、現金で持参。お釣りがあると嫌がられる)

ビザ取得のためにどのような書類の提出が求められましたか?また、どのように手配しましたか?

- ・長期ビザ申請書
- ·OFFI(現地についてから移民局に提出するもの)
- ・パスポート
- ・財政証明書(英語。働かなくてもフランスで生活できるだけの資金があることを証明するもの。即日発行ではないので、 余裕をもって用意すべき)
- ·証明写真

具体的な申し込み手順を教えて下さい。

キャンパスフランスでアカウント作成→受理されたら大使館へ(交換留学生は予約なしでいける曜日があるのでその曜日にいった)

ビザ取得の際に、留学先国大使館で面接のあった方は、どのような質問を受けましたか?

特になし

ビザ取得に関して困った点・注意点

動き始めるのが遅く、すべての手続きがギリギリだった。当たり前だが、9 月からの留学をする人が多いので夏休みはビザ申請に時間がかかる。また、財政証明書などの書類は申し込んでからすぐにはできない。余裕をもって動くべき。

Ⅱ-2. 留学のための渡航前手続き(その他の事前準備について)

その他済ませておくべき準備があればお書き下さい(現地での現金調達準備,携帯電話購入,荷物運送など)

現地で使うクレジットカードの調達と現金調達用のキャッシュパスポートの用意

Ⅲ. 現地到着後のながれ							
1.到着時の様子							
利用航空会社	问用航空会社 Easy jet						
航空券手配方法	スカイスキャナー						
大学最寄空港名	サンテグジュペリ	空港	現地到着時刻	15 時			
	□大学手配の	□知人の	☑公共交通機関	タクシー	□その他		
キャンパスへの移動手段	出迎え	出迎え	(□バス ▽電車)				
移動の所要時間	空港から寮まで	1時間程度					
空港からキャンパスへの移	多動の際の注意点	タクシー・公共	交通機関で移動する際の	の行き方,料金等			
空港からはローヌエクス	プレスといって、市	の中心地まで行	テける特急がある。 私は、	市の中心駅まで出	た後、タクシーで寮ま		
でいった。(タクシーの運	転手は高確率です	英語が通じない、	私は住所を書いた紙をみ	タせてコミュニケーシ	ンョンをとった)		
大学到着日	9月4日16日	寺頃					
2.住居について							
到着後すぐに住居	⊠はい	いいえを選ん	だ方: 月 日か	ら入居可能だった	た。		
入居できましたか?	□いいえ						
住居のタイプ							
部屋の種類	B屋の種類 □ 二人部屋 □ その他()						
ルームメイト 日本人学生 一他国からの留学生 一その他()							
住居を探した方法							
住居の申込み手順	住居の申込み手順 リヨン政治学院から、一人部屋を予約してあると6月下旬ごろに連絡がきた。それでよければ連絡をし、手続きを行う。						
住居は渡航前に、また渡							
本来は新築の寮に住め。 手続後送られてくる。	るはずだったが、と	うやら建築が間]に合わなかったらしく、σ	うちに変更の連絡か	べきた。住居の証明が		
3.留学先でのオリエンテーションについて							
オリェンテ-ションの有無 ⊠あった □なかった							
日程	9月13日						
参加必須ですか?	⊠必須]任意参加					
参加費用は?	⊠無料]有料(金額:)				
内容と様子は?	履修登録の説明 の留学生に内容		ブランス語で時々英語を <u>-</u>)	挟んでくれるだけだ	さったので、あとから別		
留学生用特別ガイダンス	□あった ▷	なかった					
授業開始日	9月18日から						

Ⅳ. その他、渡航してから必要な手続きについて
1. 現地で滞在許可等の申請の必要はありますか?いつ、どこで、方法は?日数、料金は?トラブルは?
OFFI の書類をもって移民局へ。本来は郵送らしいが、政治学院のすぐそばに移民局があるので、直接持参すれば受け取っ
てもらえる。召集状が自宅に送られてくるので、指定された日時に、必要書類をもって訪れる。
2. その他現地でした手続きは?(健康診断、予防接種等)いつ、どこで、方法、日数、料金は?トラブルは?
今後、住宅補助(CAF)の手続きをすすめる予定(記入時点では未完)
3. 現地で銀行口座を開設しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?
寮の担当者に開設するよう言われたので、BNP PARIBAS で開設。本来は予約をとって 1 週間後に再訪しなければならなか
ったらしいのだが、急いでいると言ったらその日の午後に来るように言われ、行ったら書類が用意されていた。なぜすぐ開設
できたかはわからない。その場で住宅保険も加入した。1 週間ほどで書類が送られてきて、カードを取りにいく。
4. 現地で携帯電話を購入しましたか?手続方法、必要書類、日数、料金は?トラブルは?
現地のシムカード(Free という会社)を購入して、日本で使っていた iPhone に入れた(成田空港で日本のシムは解除していっ
た)月 19 ユーロで 100GB までのネットと SMS、通話が使い放題。 iPhone の icloud のパスワードを忘れてしまい、シムを買っ
たものの使えない状況が1週間ほど続いた。パスワード等はしっかりメモを取っておくべき。
V. 履修科目と授業について
1.履修登録はいつどのような形で行いましたか?
□出発前に(月 日頃)
□オンラインで登録 □志願書類に記入して登録 □できなかった □その他()
☑到着後に(9月29日頃)
□オンラインで登録 図国際オフィス等の仲介 □できなかった □その他()
登録時に留学生として優先されることは
優先が「あった」方はどのように優先されましたか?

優先が「なかった」方はどのように登録しましたか?

希望の科目を所定の紙に書いて提出。授業開始から履修登録締め切りまで 2 週間程度の余裕があるので、授業を実際に受けてから取りたい科目を決めることができた。

出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加できましたか?また希望通りの授業が取れましたか?

VI. 一週	間のスケジューノ	レ 授業時間、	課外活動、勉	強時間等、毎日	日の生活につい	て記入してくた	ごさい 。
	月	火	水	木	金	土	日
7:00						フリー	フリー
8:00	フランス語						
9:00	フランス語				フランス語		
10:00	フランス語	Cities and Aspects of globalization	Weak Parties	フランス語	フランス語		
11:00	Europe's nuclear independence	Cities and Aspects of globalization	Weak Parties	フランス語	フランス語		
12:00	Europe's nuclear independence		洗濯、家事等				
13:00							
14:00					Islamism in Arab Societies		
15:00					Islamism in Arab Societies		
16:00				Justice and democracy	Unification of Italy		
17:00				Justice and democracy	Unification of Italy		
18:00	Special Relationship			Cultural History of Britain			
19:00	Special Relationship			Cultural History of Britain			
20:00		市民オケの練習					
21:00		市民オケの練習					
22:00							
23:00							
24:00							

Ⅲ. 現在までの感想

リヨン政治学院はフランスにおけるエリート校なのですが、留学してきている学生のレベルも高く、世界中の名門大学から留学生が来ています。私は、Diploma of French and European Studies という留学生向けのコースを取り、フランス語とヨーロッパ各国について学んでいます。日本にいたときは国際関係系の授業が多いと思っていましたが、実際には世界史寄りの授業が多いイメージです。基礎知識のなさを痛感していますが、自分で授業の内容を調べて理解度が深まったときには嬉しいです。課題は今のところ出ていませんが、自分でどこまで勉強するかがカギになってくると思います。ほぼフランス語はできないまま来てしまったので、生活面では苦労する点もありますが、生活のなかで必要なフレーズを調べて使って、通じたときの喜びは大きいです。現地の留学生委員会のような組織が頻繁にイベントを企画してくれるので、友達はすぐにできます。

また、私は日本ではオーケストラをやっていたので、こちらでも市民オケを探して入団し、週に 1 回参加しています。周りはフランス人ばかりで、もちろん練習もフランス語ですが、現地のコミュニティで自分の好きなことを続けられて、少しずつ分かるフランス語も増えていっているので楽しいです。

留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイスをお願いします。

日常生活では、予想以上に英語が通じません。英語で授業を取るから、と思って日本にいたときはフランス語にそれほど 重きを置いていませんでしたが、今、もう少し真面目にフランス語をやればよかったと思っています。

また、授業の内容的にヨーロッパ史の背景知識があると理解度がぐっとあがります。私は高校では世界史選択だったのですが、渡航前にせめてヨーロッパに関係する部分だけでも復習しておけばよかったと思っています。フランス語も英語も出来て、なおかつアジア人は少ないので、「多様なバックグラウンドを持つ人たちのなかでマイノリティーとして生活をしたい」と思っていた私には最適な環境です。貪欲になればなるほど、授業、勉強も、生活も楽しくなると思います。